

## 核物質防護に係る要求水準の特定の在り方の検討 に係る対応状況

令和4年7月27日  
原子力規制庁

### 1. 趣旨

本議題は、令和4年度第16回原子力規制委員会臨時会合（令和4年6月8日）において、核物質防護に係る要求水準の特定の在り方の検討に資するための調査結果を報告し、原子力規制委員会から、

- ・ 事業者と現状認識について情報共有を行うこと
- ・ 現場の実態把握を進めること

について指示を受けたところ、その対応状況について報告するものである。

### 2. 対応状況

#### (1) 事業者との情報共有

- 調査対象の事業所に、臨時会合で報告した調査結果を共有した。
- 事業者から核物質防護に係る要求水準の特定の在り方の検討状況について聴取した。

#### (2) 現場の実態把握

所要の施設に対して現場確認を行い、その現場の実態を把握するとともに、各事業者の核物質防護に係る要求水準の特定の在り方の検討状況について聴取した。

### 3. 対応結果

#### (1) 事業者からの聴取結果（別紙1参照）

2事業者が、核物質防護に係る要求水準の特定の在り方の検討に資する取組を実施し、同取組を踏まえ、検討を進めた。

#### (2) 現場の実態把握の結果（別紙2参照）

3施設に対して、調査結果を踏まえた現場確認を行い、現場の実態を把握した。各事業者から、核物質防護に係る要求水準の特定の在り方の検討状況について説明がなされた。

### 4. 今後のスケジュール（予定）

令和4年7～12月 核物質防護に係る要求水準の特定の在り方の検討に資する取組の事業者間での共有

	事業者による検討
	原子力規制庁による現場確認
令和5年1月頃	事業者による方針案の策定
2月頃	原子力規制委員会への方針案の付議・了承
その後	事業者による検討結果の提出・実施

(添付資料)

別紙1 事業者からの聴取結果 (非公開)

別紙2 現場の実態把握の状況 (非公開)